

# ○北杜市白州町交流促進施設条例

平成18年6月30日

条例第53号

改正 平成23年7月1日条例第17号

北杜市白州町交流促進施設条例（平成16年北杜市条例第204号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 北杜市の恵まれた自然と水を生かし、都市と農山村の交流を促進し、地域の活性化を図るため、交流促進施設を設置する。

（名称及び位置）

第2条 名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 白州町交流促進施設

位置 北杜市白州町白須1308番地

（管理）

第3条 北杜市白州町交流促進施設（以下「施設」という。）の管理は、市長が行う。

（職員）

第4条 施設に必要な職員を置くことができる。

（開業時間）

第5条 施設の開業時間は、次のとおりとする。

情報コーナー及び農産物直売コーナー 午前9時から午後6時まで

郷土料理コーナー 午前11時から午後8時まで

2 前項の規定にかかわらず、市長が必要があると認めるときは、これを変更することができる。

（休業日）

第6条 施設の休業日は、次に掲げるとおりとする。ただし、市長が必要があると認めるときは、臨時に開業することができる。

（1） 水曜日（この日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）である場合を除く。）

（2） 12月30日から翌年の1月3日まで

（利用者の義務）

第7条 施設を利用する者は、この条例及びこの条例に基づく規則を遵守し、細心の注意をもって施設を利用しなければならない。

(利用の制限)

第8条 市長は、施設を利用しようとする者が、次の各号のいずれかに該当するとき、又はその他管理上支障があると認められるときは、利用を拒み、又は退出を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認められるとき。
- (2) 施設又は設備を損傷するおそれがあると認められるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、施設の管理上支障があると認められるとき。

(指定管理者による管理)

第9条 施設の管理は、第3条の規定にかかわらず、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であって市長が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

2 前項の規定により施設の管理を指定管理者に行わせる場合は、第5条及び第6条の規定にかかわらず、指定管理者が必要があると認めるときは、あらかじめ市長の承認を得て施設の開業時間を変更し、若しくは別に定め、又は休業日を変更することができる。

3 第1項の規定により施設の管理を指定管理者に行わせる場合は、第8条の規定中「市長」とあるのは「指定管理者」と読み替えるものとする。

(指定管理者の業務の範囲)

第10条 指定管理者が行う業務の範囲は、次に掲げるものとする。

- (1) 地域の情報提供に関すること。
- (2) 地域の特産品の集約展示及び販売に関すること。
- (3) 地域の食材を使用したレストランの運営に関すること。
- (4) 地域の交流促進に関すること。
- (5) その他施設全体の運営に関すること。

(費用の負担)

第11条 利用者は、故意又は過失により施設を汚染し、又は破損した場合は、市長が原状に復するに必要と認める損害額を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の事情があると認めるときは、この限りでない。

(免責)

第12条 利用者が、市の責めによらない事故のため死亡し、疾病し、又は負傷したときは、市はその賠償の責めを負わない。

(委任)

第 13 条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行前に、この条例による改正前の北杜市白州町交流促進施設条例の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例による改正後の北杜市白州町交流促進施設条例の相当規定によりなされた処分、手続その他の行為とみなす。

附 則 (平成 23 年 7 月 1 日条例第 17 号)

この条例は、公布の日から施行する。